

湘南大庭地区郷土づくり 推進会議たより

第14号

2019年（令和元年）12月10日
編集・発行 湘南大庭地区郷土づくり推進会議
「事務局」 湘南大庭市民センター
Tel. 0466(87)1111

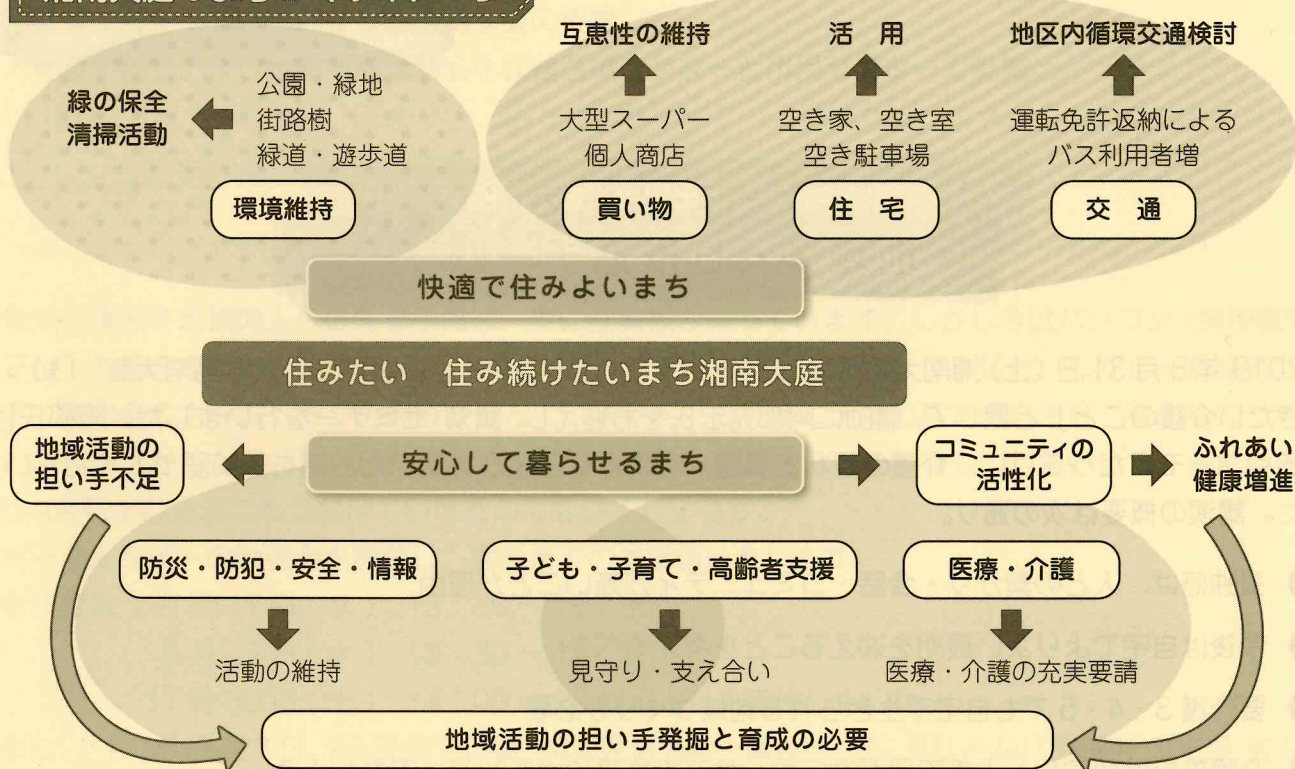
みんなで考え取り組みましょう

「これからの湘南大庭のまちづくり」

昨年度末に藤沢市で策定した「住宅マスタープラン」に湘南大庭地区の活性化を話し合う協議会を設置することが謳われています。その協議を進めるためにも、このまちをどんなまちにしていきたいのか私たち住民の意思を共有する必要があります。

郷土づくり推進会議では、地域団体のお知恵を借りて次のような素案をつくりました。これは、地域の皆様に方向性をお伝えすると共に、いただいたご意見やご提案を加味して全体集会で検討し、市に提言したり地域住民が取り組む課題として具体化したりしていこうというものです。

湘南大庭のまちづくりイメージ



まちづくりへの課題解決の取組は次のように考えています。

- ① 湘南大庭の良さを外部に発信 …… 冊子作成・ポータルサイトで紹介
- ② 「オールドタウン化への対応」 …… 地域の人的資源活用、自治会活動を補佐空き家の利活用
- ③ 見守り合い、助け合う地域づくり …… 高齢者在宅生活支援、子供・子育て支援、地域活動の担い手育成
- ④ 生活、移動環境の維持・充実 …… 医療・商業施設等の維持・充実
地区内移動手段の検討

これらの他にも新たな視点、課題、解決策があるかと思います。「住みたい 住み続けたい湘南大庭」のまちづくりのために、皆様のご意見・ご提案をお寄せくださいますよう、よろしくお願いいたします。

湘南大庭地域活性化協議会（仮称）設立構想

湘南大庭のまちづくりに取り組むべく湘南大庭市民センターを軸に当地区の地域活動諸団体代表者と市の住宅政策課による「湘南大庭地域活性化協議会（仮称）準備会」を11月中の目標で立ち上げる予定です。

この準備会で「湘南大庭のまちづくり」に関する課題を表出させます。

次に課題ごとにその対処法を検討していただくため、必要なら県住宅供給公社、都市再生機構、さらに学識経験者の人たちにも加わっていただき協議体を構成するという構想で進捗させる計画です。

現在、準備会のメンバーとなっていていただく地域活動諸団体代表者の選出をセンター長から各地域活動諸団体に依頼しております。

これから随時情報をお伝えしますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



地域づくり推進チーム

2019年8月31日（土）湘南大庭市民センターにて“住みたい・住み続けたいまち湘南大庭”「知っておきたい介護のこと」と題して、講師に阿部充宏氏をお迎えし、講演・セミナーを行いました。阿部氏は、明るくユーモアたっぷりに、介護の現状と課題、心構えなど核心を突いたお話を熱く語っていただきました。講演の概要は次の通り。

- 1 孤独感、人との繋がり・会話・コミュニティが無いことが理由
- 2 今後は自宅によりよい最期を迎えることを考えるべき
- 3 要介護3・4・5でも自宅で生きられる地域づくりが必要
- 4 介護施設は個室化と人手不足が進行中、地元の施設でボランティアをしよう。

地域の直面する問題として、41名（アンケートに回答頂いた人数）の参加者の方々からは自身の介護について気づき・考える良い機会になったようです。

これまで、高齢者などを見守る仕組みの構築、共に支え合う地域づくりに取り組んできましたが、地域福祉協力員や多世代交流の場など、まだまだ検討課題も多く、これらの取組を改めて推進いたします。



健康増進チーム

健康寿命を延ばし健康で明るい社会を形成するために、健康体操の普及活動と健康相談事業を推進しています。

1) 健康体操の実施

毎週火曜日の朝に市民センター前の広場でラジオ体操や東京五輪音頭 2020、プラステン体操を行い、地域の健康体操の普及運動を実施しています。

2) 東京五輪音頭 2020 の普及促進

- ・市民センター体育室で地域の方々約 100 名が集い、東京五輪音頭の踊り方講習会を開催し、一年後のオリンピック・パラリンピックに向けて盛り上げに取り組んでいます。
- ・ふるさとまつりで祭りの一環として、多くの祭り参加者と踊りの体験ができました。



3) 健康増進遊具の設置および講習会の実施

台谷公園にうんてい・平均台遊具を設置し、利用講習会を実施

4) 健康なんでも相談会および医療講演会の実施

健康相談会および医療情報講演会を保健医療センターと市民センターで実施

広報・通信機器活用チーム

地域の情報を地域の人へ伝える手段は、主に回覧板が担っています。しかし今はパソコン・携帯電話・タブレット等多様化しています。より素早く情報が配信されるようになりました。しかし一番身近な自治会・町内会のホームページの開設が進んでいません。コミュニティの基本の自治会・町内会のそれぞれの個性を活かした情報は、日々の生活に活気や行動力を持たせてくれるものと思います。また自治会・町内会同士の交流にもつなげていけるのでないでしょうか。

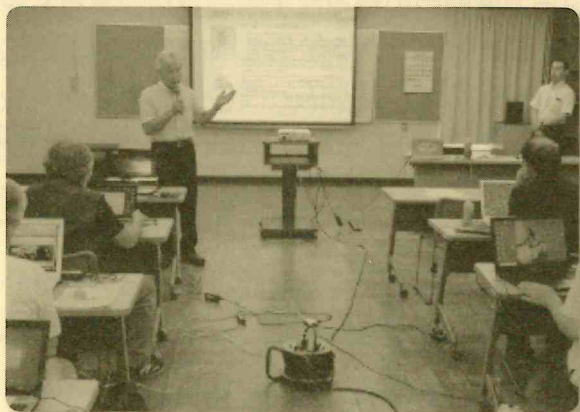
ポータルサイトの勉強会を開催し、開設までのお手伝いをします。

今年度は 7 月 17 日(水) 13:30～15:30

8 月 7 日(水) 13:30～15:30

11 月 30 日(土) 14:00～16:00 を実施しました。

また、7 月 26 日、27 日、28 日の 3 日間、情報発信力向上講座を(株)ドリーム IT 研究所の細野 秀主氏を講師に迎え、9 名が受講しました。



こんにちは！ 慶應義塾大学 SFC・秋山美紀研究会 です



イベントチーム

多世代交流の場づくりを目指しイベントの企画・運営を行っています。普段関わらない世代同士がふれあえる場所、子育てをする親御さん同士がつながれる場所、普段家にいる人も気軽に集まれる場所づくりを目的に実施した「小麦ねんど作りワークショップ」では、お子さん、親御さん、大学生の3世代のふれあいの場づくりに加え、私たちが地域に足を運ぶきっかけづくりができました。

また、湘南大庭ふるさとまつりで実施した「健幸かるた」は、山形県鶴岡市のキャンパスで地域の方と共同で作成したものです。日々を元気に生きるヒケツが読み札に詰まっており、皆さんとコミュニケーションを取りながら「健幸」を見つめ直しました。これらの経験を活かし、湘南大庭地区でも皆さんが楽しめるイベントを企画していく予定です。

情報共有チーム

湘南大庭地区に住む若い世代に地域の情報を知ってもらうため、

1. 湘南大庭ポータルサイトの親しみやすい名前を考える「サイト愛称ぎめ」
 2. サイトのデザインを見やすくきれいなものにする「サイトデザイン改良」
 3. 地域の情報を発信するために身近なツールの活用を考える「SNS 整備」
- を進めています。湘南大庭ふるさとまつりでは、「サイト愛称ぎめ」を実施し、用意した候補をもとに地域の皆さんに投票をしていただきました。ポータルサイトは内容が充実しており、誰でも簡単に情報の発信ができるため、多くの住民の方に知っていただきたいと願っています！

つなぐチーム

大学と地域の交流が活発になることを目指して、藤沢市で展開中の様々な大学のプロジェクトを紹介するwebサイトをつくろうとしています。大学の周辺で活動をしている学生を取材したり、逆に大学と一緒に活動をしてくださっている地域の方を取材させていただいたりして、その様子を公開することのできるwebサイトの作成を行います。このサイトをきっかけに学生と地域の皆さんの関わりが増え、まちづくりの一助となることを願っています！

私たちは今年の4月から湘南大庭地区で活動しています。10/26・27には「湘南大庭ふるさとまつり」に初めて参加し、①研究会の紹介 ②健幸かるた ③湘南大庭ポータルサイトの愛称ぎめを行いました。普段私たちは以下の3チームで活動をしています。



市長と記念撮影



健幸かるたの様子



「サイト愛称ぎめ」への投票
ありがとうございました！



吉野 彰 様 ノーベル化学賞受賞おめでとうございます。
湘南大庭地域の住民として誠に誇らしく、心よりお祝い申し上げます。

